

2018年度  
寄附金会計並びに機構事業のご報告④

事業名：防災シンポジウム

共催：松山市、松山市地域防災協議会、松山市消防団、  
松山市自主防災組織ネットワーク会議、松山市女性防火クラブ連合会、  
松山市防火連絡協議会、松山市幼年少年女性防火委員会、  
一般財団法人日本防火・防災協会、特定非営利活動法人日本防災士機構、  
愛媛大学防災情報研究センター

開催：2018年11月23日（金曜・祝日）9時～12時

参加者：約950名（防災士、市民）

会場：松山市総合コミュニティセンター キャメリアホール（愛媛県松山市）

事業内容：松山市は、自主防災組織等の「防災リーダー」として活躍している防災士数が4,896名（2018年10月末）と全国一であることから、「防災シンポジウム」を開催し、自主防災組織や防災士の活動事例の発表や、講演を通じて、地域防災力の充実強化の必要性を広く市民に啓発することを目的としています。

事業費：当事業に寄附金使用総額 450,000円

---

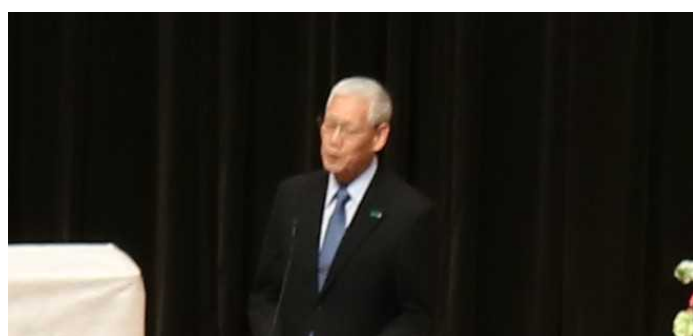
（ 寄附金：2017年度寄附金繰越額 0円  
2018年度受取寄附金総額 3,897,500円 ）

# 松山市と機構の共催

## 防災シンポジウム(2019年11月23日開催)



開会挨拶 松山市長 野志克仁



来賓祝辞 日本防災士機構理事長 高田 恒



講演 日本防災士会理事 横山 恭子